

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現 I	2	第1学年	・ APPLAUSE English Logic and Expression I (開隆堂) ・ Vision Quest 総合英語 3rd Edition (啓林館) ・ Vision Quest 論理と表現 Standard Classic (啓林館) ・ Vision Quest 論理と表現 Standard Classic WORKBOOK (啓林館)

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・ 論理・表現の授業は、さまざまな話題について、学んだ語句・表現・文法事項を駆使して、情報や考えを発信する言語活動を多く行います。
- ・ 段階を踏みながら、「文」の作成から「文章」の作成へと進んでいきますので、身近な話題について積極的に発信していきましょう。
- ・ 普段から時事問題にも興味を持ち、自分なりの考えを持っておきましょう。

2 学習の到達目標 (「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・ 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの詳細をとらえることができる。 ・ 事実と意見などを区別して聞くことができる。	・ 日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・ 基本的な語句や表現で書かれたごく短い文を読み、概要を理解することができる。 ・ 日常的な話題や、社会的な話題について、情報や考えなどの詳細を理解することができる。	・ 相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・ 相手のサポート(ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど)があれば、ごく身近な話題に関して、質疑応答をすることができる。	・ ごく身近な話題に関して、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 ・ 日常的な話題や、社会的な話題について、簡単な単語やフレーズを用いて話すことができる。	・ ごく身近な話題に関して、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・ 日常的な話題や、社会的な話題について、簡単な単語やフレーズを用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深めている。 外国語についての語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 憧れの人を紹介しよう。 Lesson 2 週末の予定を発表しよう。	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(リズム・イントネーション)を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期テスト (リスニング)
		読むこと	a: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)についての語句を理解している。現在、過去、未来を表す表現を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)についての文を読み、概要をとらえている。 c: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期テスト (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: あいづちをうったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について賛成・反対したり、理由をのべたりしている。 c: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。現在、過去、未来を表す表現を理解している。 b: 自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 現在と過去、未来を表す表現を理解し、自分のことや身の回りのもの(友人や学校行事等)について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 3 ルールや注意事項を説明しよう。	聞くこと	a: 予定や経験を伝える表現を理解している。 b: 日常的な話題(旅行やスポーツ・音楽の経験)について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題(旅行やスポーツ・音楽の経験)について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期テスト (リスニング)

※令和4年度以降入学生用

2	Lesson 4 これまでの経験を 紹介しよう	読むこと	a: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。助動詞、完了形を理解している。 b: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 時制を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、発信したり尋ねたりするために必要な技能を身に付けている。助動詞、完了形を理解している。 b: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（旅行やスポーツ・音楽の経験）について、基本的な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
	Lesson 5 好きな日本食を紹介しよう。 Lesson 6 ギネス記録に挑戦する計画を発表しよう。 Lesson 7 食品ロスを減らす方法を考えて発表しよう。	聞くこと	a: 日常的な話題（買い物や将来の夢）に関する表現を理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。受動態、比較級を理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 感謝・謝罪・弁解等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、喜びや驚きを表現したり、感謝・謝罪を伝え合ったりしている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 受動態や、to不定詞を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。受動態、比較級を理解している。 b: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（買い物や将来の夢）について、基本的な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 8 災害時の備えに関するチラシを作製しよう。	聞くこと	a: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）に関する表現を理解している。 b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期テスト （リスニング）
	Lesson 9 日本のお土産を紹介しよう。	読むこと	a: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。不定詞、動名詞、分詞を理解している。	定期テスト （リーディング）

※令和4年度以降入学生用

	Lesson 10 目撃した出来事を説明しよう。		b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	
		話すこと （発表）	a: 動名詞や分詞を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。 b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 動名詞や分詞を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。 b: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 社会的な話題（スポーツと健康や、メディアコミュニケーションなど）について、基本的な語句や文を用いて主体的に書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3	Lesson 11 オリジナル製品を発表しよう。 Lesson 12 おすすめの観光地を紹介しよう。 Lesson 13 友達から貰ったアドバイスを発表しよう。 Lesson 14 春休みの過ごし方を発表しよう。	聞くこと	a: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）に関する表現を理解している。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期テスト （リスニング）
		読むこと	a: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について書かれた文章を読んで、概要をとらえる技能を身に付けている。関係詞、仮定法を理解している。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について書かれた文章を読んで、概要をとらえている。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について書かれた文章を読んで、概要をとらえようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 提案・賞賛したり、助言を求める表現を身に付けている。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）についてクラスに自分の考えを示すことができる。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、聞き手に配慮しながら自分の考えを示そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関係詞や仮定法を用いた文に関する英語の特徴と決まりを理解している。 b: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 社会的な話題（国際問題・社会問題等）について、基本的な語句や文を用いて主体的に書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
		学年末考査		

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	3	2	APPLAUSE English Logic and Expression II スクランブル英文法・語法 Vision Quest 総合英語 Vision Quest New English Grammar 24 Vision Quest New English Grammar 24 WORKBOOK 英単語ターゲット 1900 共通テスト対策リスニング Jet Reading 英語速読テスト Level 2 CNN Workbook Extended Course

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・「論理・表現Ⅰ」の学習内容を踏まえ、日常的な話題から社会的な話題に至るまで、1年で既習の文法事項や語彙をさらに実践的に使い、情報や考えを発信する言語活動を行います。
- ・自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫し組み立て、発信・やりとりする活動を行います。
- ・また、英語で情報を継続的に「聞く」活動も行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習 到達 目標	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・英語で論理的に考え、表現、発表できる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。 [技能] 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合うことができる技能を身に付けている。 また、特定の話題について英語でまとまった内容を聞き取ることができる。	目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 Reflection Before Starting New Life	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などを表現した文について、必要な情報を聞き取っている。 c: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などを表現した文について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文についての語句を理解している。 b: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文を読み、概要をとらえている。 c: 現在形、過去形、進行形を使って自分や周りの人などについて書かれた文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 2 Let Your Dreams come true	話すこと (やりとり)	a: 適切な主語・動詞の使い方を理解している。 b: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを表現する。 c: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなど、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内ディスカッション
		書くこと	a: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどについて書くために必要な技能を身に付けている。 b: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを簡単な語句や文を用いて複数の文で書いている。 c: 未来を表すさまざまな表現を使って、これから起こることなどを、簡単な語句や文を用いて、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 3 Dos and Don'ts in Social Media	聞くこと	a: ソーシャルメディアに関する表現を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: ソーシャルメディアに関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: ソーシャルメディアに関する話題についての語句を理解している。 b: ソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: ソーシャルメディアに関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 4 Future Prospects	話すこと (発表)	a: 時制や適切な助動詞の使い方を理解している。 b: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての自分の意見を発表している。	授業内プレゼンテーション

※令和4年度以降入学生用

2			c: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについて、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え、わかりやすく自分の意見を発表しようとしている。	
		書くこと	a: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての意見を発信するために必要な技能を身につけている。 b: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについて自分の意見を複数の文で書いている。 c: さまざまな完了形を使って、ソーシャルメディアについての意見を読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
	Lesson 5 Let's keep in Good Shapes	聞くこと	a:健康によいといわれている行動についての表現を理解している。 b:健康について、必要な情報を聞き取っている。 c:健康に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 健康に関する話題についての語句を理解している。 b: 健康に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 健康に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 6 Energy Consumptions in the World	話すこと (やりとり)	a: 受動態と比較級、最上級の使い方を理解している。 b: 世界のエネルギー消費の実態や環境問題に関する話題についての意見をやりとりしている。 c: 世界のエネルギー消費の実態や環境問題の話題について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内ディスカッション
		書くこと	a: 世界のエネルギー消費や環境問題について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 世界のエネルギー消費や環境問題について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 世界のエネルギー消費や環境問題に関する話題について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Lesson 7 Voter Turnout in Comparison	聞くこと	a: 日本の投票率についてなど社会問題に関する表現を理解している。 b: 日本の投票率についてなど社会問題に関する話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日本の投票率についてなどの社会問題に関する話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 日本の投票率などの社会問題に関する話題についての語句を理解している。 b: 日本の投票率などの社会問題に関する話題についての文を読み、概要をとらえている。 c: 日本の投票率などの社会問題に関する話題についての文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	Lesson 8 What Has Impressed Me the Most	話すこと (発表)	a: 比較表現、不定詞や動名詞について理解している。 b: 感銘を受けた人物や本についてまとめて発表している。 c: 感銘を受けた人物や本について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて発表しようとしている。	授業内プレゼンテーション
		書くこと	a: 感銘を受けた人物や本について発信するために必要な技能を身につけている。 b: 感銘を受けた人物や本について複数の文で書いている。 c: 感銘を受けた人物や本について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
	期末考査			
3	Lesson 10 The Latest News from	聞くこと	a: 報道番組に関する表現を理解している。 b: 報道番組の情報を聞き取っている。 c: 報道番組の情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題

※令和4年度以降入学生用

around the World Lesson 11 Let's Find Out What We Can Do for Others Lesson 12 Learn about Other Countries and People	読むこと	a: 報道番組で使われる語句を理解している。 b: 報道番組の原稿を読み、概要をとらえている。 c: 報道番組の原稿を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査 (リーディング)
	話すこと (やりとり)	a: 現在分詞、過去分詞、関係詞代名詞、関係副詞を理解している。 b: 国内外で必要とされているボランティア活動についての意見を述べたりしている。 c: 国内外で必要とされているボランティア活動について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業内ディスカッション
	書くこと	a: 国内外で必要とされているボランティア活動について意見を発信するために必要な技能を身につけている。 b: 国内外で必要とされているボランティア活動について自分の意見を複数の文で書いている。 c: 国内外で必要とされているボランティア活動について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 (ライティング)
学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーション I	3	第1学年	・ FLEX ENGLISH COMMUNICATION I (増進堂) ・ Hyper Listening Elementary (桐原書店) ・ WORDBOX Essential 2nd Edition (美誠社)

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・英語コミュニケーションの授業は「聞くこと」、「話すこと（やり取り）」、「話すこと（発表）」、「書くこと」という4技能5領域の力をつける授業です。教科書の内容について、聞いたり読んだりしたことをベースに話したり聞いたりする言語活動を行います。
- ・単語の意味や繋がり、文構造などの意味理解を確立させた英文を音読することは、外国語を学ぶ効果的な方法です。リズムやイントネーションに注意を払いながら授業内での音読練習の機会を大切にし、授業外でも学習した英文たちを自分のものにするために音読に励みましょう。
- ・語彙や文法の学習は、意味理解のためには大切ですが、それらがコミュニケーションの中でどのように使われているかを常に考えながら学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・リスニングの基礎力を活用することができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞きとることができる。	・大きな抵抗感なく、高校基礎レベルの長文を読むことができる。 ・50語程度の英文を後戻りすることなく、一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・簡単な英語で自分の考えを表現することができる。 ・簡単な英語で質問し合い、お互いの意見や情報を交換をすることができる。 ・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて相手とやり取りをすることができる。	・自分のことや、興味・関心のあることについて、簡単な語句や表現を用いて相手に伝えることができる。 ・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、与えられたテーマについて簡単な語句や表現を使って短く説明することができる。	・文法や語彙の基礎力を活用することができる。 ・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、becauseなどで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深めている。また、それらが実際のコミュニケーションの中でどのような役割を果たしているかを考えて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 定期考査や小テストを通して評価する。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりしている。 定期考査や小テスト、パフォーマンステストを通して評価する。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 授業の取り組みやパフォーマンステストを通して評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson1 How Can We Become Stronger? Lesson 2 The Jar of Life	聞くこと	a: 基本的な助動詞の使い方を理解する。 b: 概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。 c: 概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 関係疑問文の基礎を理解する。 b: 身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。 c: 身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 英語の構文と動詞の形(時制)を発話に取り込んでいる。 b: 相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: 相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 英語の構文と動詞の形(時制)を活用して文を完成させられる。 b: 自分の生き方について簡素な語句や文で表現している。 c: 自分の生き方について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 It's Always Sunny in Space! Lesson4 Malala: Fighting for Women's Rights	聞くこと	a: 基本的な完了形や関係詞の使い方を理解する。 b: 問題点を考えながら聞き取っている。 c: 問題点を考えながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 完了形や関係詞の意味を読み取れている。 b: 自分の知識と比べながら、文章を理解している。 c: 自分の知識と比べながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: JAXA やタリバンについて調べている。 b: 問題点について考え、情報交換をしている。 c: 問題点について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 完了形や関係詞を活用して文を完成させられる。 b: JAXA やタリバンについて簡素な語句や文で表現している。 c: JAXA やタリバンについて簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Mount Fuji	聞くこと	a: 社会的、自然の話題の内容を理解している。 b: 社会的、自然の内容を聞きとれている。 c: 社会的、自然の内容を聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
	Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs	読むこと	a: 使役動詞・関係詞の形式と意味を読み取れている。	小テスト 定期考査 (リーディング)

			b: 社会的、自然について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 社会的、自然について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。	
	話すこと (やりとり)	a: 使役動詞・関係詞の形式と意味を理解している。 b: 社会的、自然について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 社会的、自然について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。		アクティビティ パフォーマンス
	書くこと	a: 使役動詞・関係詞を活用して文を完成させられる。 b: 社会的、自然について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 社会的、自然について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。		小テスト 定期考査 (リーディング)
中間考査				
Lesson 7 Virtual Water Lesson 8 Wearable Robots May Change Our Life	聞くこと	a: 関係詞、仮定法の使い方を理解する。 b: 水がどのように使われているのか、ロボットについての内容を聞き取れている。 c: 水がどのように使われているのか、ロボットについての内容を聞き取るようとする。		アクティビティ パフォーマンス
	読むこと	a: 関係詞、仮定法の文章を読み取れている。 b: 水がどのように使われているのか、ロボットについて学習した表現を理解している。 c: 水がどのように使われているのか、ロボットについて学習した表現を理解しようとしている。		小テスト 定期考査 (リーディング)
	話すこと (やりとり)	a: 関係詞、仮定法を使った文章を理解している。 b: 水やロボットについて、相手に出来事を伝えている。 c: 水やロボットについて、相手に出来事を伝えようとしている。		アクティビティ パフォーマンス
	書くこと	a: 関係詞や仮定法を使った分を完成させている。 b: 関係詞や仮定法を使って状況を説明できる。 c: 関係詞や仮定法を使って状況を説明しようとしている。		小テスト 定期考査 (リーディング)
期末考査				
3 学期	Lesson 9 Biomimicry- Inspired by Nature	聞くこと	a: 関係詞と分詞を含む文を聞いて理解している。 b: バイオミミクリーや人物について、考えながら聞いている。 c: バイオミミクリーや人物について考えながら聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 関係詞と分詞を含む文を読み取り、理解している。 b: バイオミミクリーや人物について考えながら文章を読んでいる。 c: バイオミミクリーや人物について考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 10 Donald Keene and His Love of Japan	話すこと (やりとり)	a: 関係詞と分詞を含む文を使って簡単な発話をしている。 b: バイオミミクリーや人物について、自分の考えを相手と交換している。 c: バイオミミクリーや人物について、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 関係詞と分詞を含む文を使って文を完成させている。 b: バイオミミクリーや人物についてまとまりのある文章を書いている。 c: バイオミミクリーや人物についてまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	2	・BLUE MARBLE ENGLISH COMMUNICATIONⅡ ・NEWSBREAKS for STANDARD English Learners 2024

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・英語コミュニケーションⅠで学んだ内容を基に、より専門性が高く、長い文章を扱っていきます。1年次に学びこぼしがありそうなところは、復習をしたり質問をして解消しておきましょう。
・教科書にあるQRコードをクロームブック等で読み取ると、教科書本文の音声と単語の音声・フラッシュカード機能が利用可能です。単語を覚えるときは、意味・用法だけでなく発音も合わせて覚えるようにしましょう。
・社会的・文化的に面白い題材がありますので、自分の世界が広がるように、気になることなどは個人リサーチをかけていきましょう。

2 学習の到達目標(「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標)

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりははっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりははっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に回答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど)をすることができる。	・英語で論理的に考え、表現、発表できる。 ・英語で原稿の準備を行い、自信を持って、表現、発表できる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり(領域)ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 Leadership in Modern Times Lesson 2 The Diversity of Traditional Houses	聞くこと	a: 受け身の不定詞と受け身の進行形の形式と意味を理解している。 b: リーダーシップの概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。 c: リーダーシップの概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取るうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 英語の構文と動詞の形(時制)の形と意味を読み取れている。 b: リーダーシップの内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。 c: リーダーシップの内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 英語の構文と動詞の形(時制)を発話に取り込んでいる。 b: リーダーシップについて、相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: リーダーシップについて、相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 英語の構文と動詞の形(時制)を活用して文を完成させられる。 b: リーダーシップを簡素な語句や文で表現している。 c: リーダーシップ簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 Improving Society with Avatar Robots Lesson 4 Approaches to Food Waste	聞くこと	a: 助動詞・態の形式と意味を理解している。 b: ロボットと食品ロスの現状について、問題点を考え、聞き取っている。 c: ロボットと食品ロスの現状について、問題点を考え、聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 助動詞・態の形式と意味を読み取れている。 b: ロボットと食品ロスについて、自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解している。 c: ロボットと食品ロスについて、自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: ロボットと食品ロスの例について調べている。 b: ロボットと食品ロスについて考え、情報交換をしている。 c: ロボットと食品ロスについて考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞・態を活用して文を完成させられる。 b: ロボットと食品ロスについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書いている。 c: ロボットと食品ロスについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Animals as Indispensa ble Partners Lesson 6 An Irish Poet on a Mission	聞くこと	a: 動物・福祉・言語・文学の話題の内容を理解している。 b: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、動物・福祉・言語・文学の内容を聞いている。 c: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、動物・福祉・言語・文学の内容を聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 助動詞・関係詞の形式と意味を読み取れている。 b: 動物・福祉・言語・文学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 動物・福祉・言語・文学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 助動詞・関係詞の形式と意味を理解している。 b: 動物・福祉・言語・文学について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 動物・福祉・言語・文学について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞・関係詞を活用して文を完成させられる。 b: 動物・福祉・言語・文学について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 動物・福祉・言語・文学について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 Be Free from	聞くこと	a: 比較と仮定法の形式と意味を理解している。 b: 女性への偏見、難民保護について、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

3 学期	Gender Bisas Lesson 8 The Diminutive Giant Who Fought for Refugees		c: 女性への偏見、難民保護について、その時々本人が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 比較と仮定法の意味を理解して、文章の内容を読み取っている。 b: 女性への偏見、難民保護について考えながら、文章を読んでいる。 c: 女性への偏見、難民保護について考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 比較と仮定法を発話に活用している。 b: 女性への偏見、難民保護について考えながら、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 女性への偏見、難民保護について考えながら、相手に出来事と感じたことを伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 比較と仮定法を使って文を完成させている。 b: 比較と仮定法を使って状況を説明したり、理由を説明したりしている。 c: 比較と仮定法を使って状況を説明したり、理由を説明しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
	Lesson 9 Tackling Global Warming Lesson 10 Keys to Finding Happiness	聞くこと	a: 関係詞と接続詞を含む文を聞いて理解している。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、考えながら聞いている。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 関係詞と接続詞を含む文を読み取り、理解している。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら文章を読んでいる。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 関係詞と接続詞を含む文を使って簡単な発話をしている。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、自分の考えを相手と交換している。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方について、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 関係詞と接続詞を含む文を使って文を完成させている。 b: 地球温暖化と幸せの見つけ方についてまとまりのある文章を書いている。 c: 地球温暖化と幸せの見つけ方についてまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅢ	3	第3学年	Heartening Ⅲ・共通テストリーディング分野別10min・共通テストリスニング分野別10min

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・英語コミュニケーションⅢの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。また、3年生では入試を見据えた授業を行います。
- ・英語の語彙や文法については、入試対策はもちろんのこと、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・予習・復習が確固たる英語力の鍵です。授業を真剣に受け、家庭学習で万全にしましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べるができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 What Makes UP Your Identity?	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取っている。 c: アイデンティティについて自己の知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: アイデンティティについて書かれた文章を理解している。 c: アイデンティティについて書かれた文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 2 Predicting Future Technology	話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: 未来の科学技術の説明において、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話している。 c: 未来の科学技術が、どのような効果を生むかを説明する方法を考えて、発話しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現している。 c: 未来の科学技術について簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 3 The Science of Sleep	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞き取っている。 c: 睡眠の重要性について、仕組みを考えながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: 多様性の事例について読み、理解している。 c: 多様性を促進する方法を読み、理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 4 Diversity and Inclusion	話すこと (やりとり)	a: 睡眠の重要性について調べている。 b: 睡眠の重要性について考え、情報交換をしている。 c: 多様性について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: 睡眠の重要性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書いている。 c: 多様性の説明と感想を、簡単な英語でまとまりのある文章として書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			

※令和4年度以降入学生用

2 学期	Lesson 5 Protein Crisis	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: タンパク質の供給問題について流れを正しく理解して聞いている。 c: 幸福度にかかわる話の流れを正しく理解して聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: タンパク質の供給問題について、文章を理解し、内容を整理している。 c: 幸福度にかかわる話について、文章を理解し、内容を整理しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: タンパク質の供給問題について、感想を英語で伝え合っている。 c: 幸福度にかかわる話について、感想を英語で伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: タンパク質の供給問題についての説明を、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 幸福度にかかわる話についての説明を、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	中間考査			
	Lesson 7 Pros and Cons of Utilizing AI	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: AI の活用について、人々が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 日本の伝統工芸について、当時の人々が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: AI の活用について考えながら、文章を読んでいる。 c: 日本の伝統工芸について考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Lesson 8 Kintsugi: The Art of Embracing the Imperfect	話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: AI の活用について、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 日本の伝統工芸について考え、相手に伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: AI をどのように活用するかを考え、自分のアイデアを書いている。 c: 日本の伝統工芸をどう生かしていくかを考え、自分のアイデアを書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Getting Your	聞くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を理解している。 b: スピーチ中の言いよどみの効果についての文章を、自分の意見を考えつつ聞いている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

	Message Across		c: パンデミックについての文章を、自分の意見を考えつつ聞こうとしている。	
	Lesson 10 Medical Ethics During a Pandemic	読むこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙の形式と意味を読み取れている。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について考えながら文章を読んでいる。 c: パンデミックの世界への影響を考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 本文中に出てくる表現や語彙を発話に取り込んでいる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、自分の考えを相手と交換している。 c: パンデミックについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 本文中に出てくる表現や語彙を活用して文を完成させられる。 b: スピーチ中の言いよどみの効果について、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書いている。 c: パンデミックについて、今後の自分が考える展望も入れながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語文法演習	3	3	・ Vision Quest 総合英語 3rd Edition ・ Scramble 英文法・語法問題 ・ Scramble トレーニング問題集 ・ Scramble ランダムトレーニング問題集 ・ THE LEVELS 私大標準レベル

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ 論理・表現ⅠとⅡで学んだ内容が定着していることを前提に授業を行います。より専門性が高く、複雑な構造の文の解釈と表現に挑み、多肢に渡るトピックについて自分の考えを発表したり書いたりする言語活動を行います。学習を通して気づいた文法項目の穴については、論理・表現ⅠとⅡを復習するなどして補填していくことが推奨される。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ 外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・ 日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・ 長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・ 複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・ 300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・ 読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・ 身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・ 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・ 自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・ 身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・ 慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
----	---------	------------	-----------------

※令和4年度以降入学生用

観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	第1章 時制 ～ 第4章 不定詞	聞くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の意味を聞いて区別して理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文の意味を識別して聞き取っている。 c: 各分野の文法内容が入った英文の意味を識別して聞き取ろうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 各分野の文法内容が入った英文表現を区別して読み取れている。 b: 各分野の文法内容が入った英文の意味を、身近な例を考えたりしながら理解している。 c: 各分野の文法内容が入った英文の意味を、身近な例を考えたりしながら文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 各分野の文法内容が入った英文の意味を使って、自分の話すことを明確に把握している。 b: 各分野の文法内容が入った英文を伝えるためどうすればいいのか工夫を考えている。 c: 各分野の文法内容が入った英文の意味を伝えるためどうすればいいのか工夫しようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を区別して書くことができる。 b: 各分野の文法内容が入った英文の知識を組み合わせ、パラグラフ形式で書いている。 c: 各分野の文法内容が入った英文を組み合わせ、書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
		聞くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の形式と意味を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文の意味について、ポイントを考えながら聞き取っている。	リスニング課題 など

※令和4年度以降入学生用

2 学期	第5章 動名詞 ～ 第8章 比較		c: 各分野の文法内容が入った英文について、ポイントを考えながら聞き取ろうとしている。	
		読むこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の意味を読み取れている。 b: 各分野の文法内容が入った英文の意味を比較しながら、文章を理解している。 c: 各分野の文法内容が入った英文の意味を比較しながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 各分野の文法内容が入った英文を使って、自分のプレゼンテーションを組み立てている。 b: 各分野の文法内容が入った英文を使って、自分のプレゼンテーションに工夫を凝らしている。 c: 各分野の文法内容が入った英文の意味を使って、自分のプレゼンテーションに工夫を凝らそうとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を活用して文を完成させられる。 b: 各分野の文法内容が入った英文を使って、簡単な英語でまとまりのある文章をパラグラフ形式で書いている。 c: 各分野の文法内容が入った英文を使って、簡単な英語でまとまりのある文章をパラグラフ形式で書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	期末考査			
	第9章 疑問 ～ 第12章 関係詞	聞くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文の内容を予想して聞いている。 c: 各分野の文法内容が入った英文の内容を予想して聞こうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の意味を読み取れている。 b: 各分野の文法内容が入った英文に関連している部分を考えながら文章を理解している。 c: 各分野の文法内容が入った英文に関連している部分を考えながら文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 各分野の文法内容が入った英文の形式と意味を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文をお互いに伝え合っている。 c: 各分野の文法内容が入った英文の内容を配慮して伝え合おうとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を活用して文を完成させられる。 b: 各分野の文法内容が入った英文を活用して自分の言葉で感謝を伝える方法を考え、工夫して書いている。 c: 各分野の文法内容が入った英文を活用して自分の言葉で感謝を伝える方法を考え、工夫して書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
		聞くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の内容を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文を聞いて理解している。	リスニング課題 など

※令和4年度以降入学生用

	第13章 接続詞 ～ 第16章 名詞・冠詞の 語法		c: 各分野の文法内容が入った英文について、内容を比較しながら聞いて理解しようとしている。	
		読むこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文の内容を整理しながら読み取っている。 c: 各分野の文法内容が入った英文を整理しながら読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 各分野の文法内容が入った英文を理解して、話すことにつなげていく。 b: 各分野の文法内容が入った英文形式で簡単に説明したり質問を受けたりしながらやりとりしている。 c: 各分野の文法内容が入った英文で簡単に説明したり質問を受けたりしながらやりとりしようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を理解しながら、体系的に文章を書いている。 b: 各分野の文法内容が入った英文を理解し、考えながら、文章を書いている。 c: 各分野の文法内容が入った英文を理解し、自分が使える表現を駆使して、文法的なミスを極力減らすように気をつけながら、文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	期末考査			
3 学期	第17章 形容詞の語 法 ～	聞くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の内容を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文の内容を整理しながら、理解している。 c: 各分野の文法内容が入った英文を聞いて、内容を整理しながら、理解しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 各分野の文法内容が入った英文の内容を理解している。 b: 各分野の文法内容が入った英文を考えながら文章を読んでいる。 c: 各分野の文法内容が入った英文を考えながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 各分野の文法内容が入った英文について説明するために必要な語彙がわかる。 b: 各分野の文法内容が入った英文を使用して話すことができる。 c: 各分野の文法内容が入った英文を使用して話そうとしている。	授業内意見交換 など
	第20章 意外な意味 を持つ単語	書くこと	a: 各分野の文法内容が入った英文を使いながら文を完成させている。 b: 各分野の文法内容が入った英文を書いている。その際、比較している情報の読みやすさやスムーズな文章の展開を考えている。 c: 各分野の文法内容を使って、まとまりのある文章を書こうとしている。その際、比較している情報の読みやすさやスムーズな文章	小テスト 定期考査 (ライティング)

※令和4年度以降入学生用

			の展開を考えている。	
	学年末考查			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度
副読本は適宜活用する。

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語長文読解演習	2	3	SKYWARD OCEAN Course 3rd Edition

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・科目選択の説明資料にある通り、大学入試レベルのまとまった長さの英文を速読し、内容理解とそれに伴う問題演習を中心とした授業となり、語句や文法の学習はもとより、より高度な読解力要請を目指す。授業中は、わからないことや難しいことがあってもトレーニングと思って集中して取り組み、授業後には自分で時間をかけて精読をする習慣が推奨される。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Unit1 旅行 Unit 2 気候変動 Unit 3 資料の読み 取り	聞くこと	a: 英文の読み上げを聞き、概要や要点をとらえ、整理できる。 b: 英文の読み上げを聞き、旅行に関する文を聞いて、内容を整理している。 c: 英文の読み上げを聞き、旅行に関する文を聞いて、内容を整理しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 議論型の英文の読み方を理解して読み取れている。 b: ディベート準備を想定しながら、社会的な話題の記事を読み説いている。 c: ディベート準備を想定しながら、社会的な話題の記事を読み説ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 気候変動の原因や悪い点を把握している。 b: 気候変動の原因や悪い点を把握してやりとりしている。 c: 気候変動の原因や悪い点を把握してやりとりしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 資料を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けた書き方をわかっている。 b: 資料を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書いている。 c: 資料を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Unit 4 人口問題 Unit 5 人体 Unit 6 宇宙	聞くこと	a: 人口問題について読み上げられる英文を聞き、内容を理解できる。 b: 人口問題について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理している。 c: 人口問題について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 人体について書かれた文章を読み、内容を読み解く。 b: 人体について書かれた文章を読み、それに関する事実を把握している。 c: 人体について書かれた文章を読み、それに関する事実を把握しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 宇宙について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする。 b: 宇宙について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させる。 c: 宇宙について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させようとしている。	授業内意見交換 など

※令和4年度以降入学生用

2 学期		書くこと	a: 宇宙について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容をライティングフォーマットに落とし込む。 b: 宇宙について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしている。 c: 宇宙について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしようとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	期末考査			
	Unit 7 言語	聞くこと	a: 言語について説明される英文の音声聞き、その内容を理解する。 b: 言語について説明される英文の音声聞き、自分の経験と照らし合わせて比較しながら聞く。 c: 言語について説明される英文の音声聞き、自分の経験と照らし合わせて比較しながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
	Unit 8 AI	読むこと	a: AIに関する説明文を読み解く。 b: AIに関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴む。 c: AIに関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Unit 9 生物学	話すこと (やりとり)	a: AIについて、調べた内容を英語で話すためのメモを作る。 b: AIについて簡単に説明し、質疑に答える。 c: AIについて簡単に説明し、質疑に答えようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 生物学について、自分が調べた内容を元を書く。 b: 生物学について、話し言葉と書き言葉に注意して書く。 c: 生物学について、話し言葉と書き言葉に注意して書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Unit 10 歴史	聞くこと	a: 歴史について説明される英文の音声聞き、その内容を理解している。 b: 歴史について説明される英文の音声聞き、論理展開を追いながら聞いている。 c: 歴史について説明される英文の音声聞き、論理展開を追いながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
	Unit 11 健康	読むこと	a: 健康に関する説明文を読み解く。 b: 健康に関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、把握している。 c: 健康に関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、把握しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Unit 12 工業	話すこと (やりとり)	a: 様々な工業について重要な点をまとめて整理している。	授業内意見交換 など

※令和4年度以降入学生用

			b: 様々な工業について、どうすれば内容が伝わるかを考えてやりとりしている。 c: 様々な工業について、どうすれば内容が伝わるかを考えてやりとりしようとしている。	
		書くこと	a: 付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を理解し、ライティングに取り入れている。 b: 健康について、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書いている。 c: 健康について、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
期末考査				
3 学期	Unit 13 コミュニケーション	聞くこと	a: コミュニケーションについて説明される英文の音声を聞き、その内容を理解している。 b: コミュニケーションについて説明される英文の音声を聞き、内容を整理しながら聞いている。 c: コミュニケーションについて説明される英文の音声を聞き、内容を整理しながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 脱炭素社会について書かれた英文の内容を読み取っている。 b: 脱炭素社会について整理しながら内容を読み取っている。 c: 脱炭素社会について整理しながら内容を読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Nit 14 脱炭素社会	話すこと (やりとり)	a: 日常生活について、重要な点を整理している。 b: 日常生活に関する文を読み、互いに情報交換をして内容を伝え合っている。 c: 日常生活に関する文を読み、互いに情報交換をして内容を伝え合おうとしている。	授業内意見交換 など
	Unit 15 日常生活	書くこと	a: 動名詞の意味上の主語を正しく使って、ライティングに取り入れている。 b: 日常生活について、自分が体験した内容について説得力がある文章を書いている。 c: 日常生活について、自分が体験した内容について説得力がある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

令和7年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	パワーアップイングリッシュ	2	3	SKYWARD CLOUDS Course 3rd Edition

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

パワーアップイングリッシュでは、長文読解を行うだけではなく、文法項目や語彙学習、英作文など、いろいろな方面からより深く英語学習を行います。内容として高度なものになりますので、授業を真摯に受けるだけではなく、家庭学習でもしっかり予習・復習し、高い英語力を身につけましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・外国の文化・風習などについての説明文などを聞いて、概要を理解することができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	・長文読解については、特に速読力の養成に力を入れる。 ・複雑な文章も時間をかけて、精読し、全体の要点や詳細を理解することができる。 ・300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・読んだ内容について、自分の意見を述べるができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・自分の意見や考えを、まとまりのあるひとつの段落で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	[知識] 外国語の語彙、表現、言語の働きなどについて理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量を調整したり、言語の形式を相手の理解度に合わせて調整したりする技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Unit1 メディアリ テラシー Unit 2 資料の読み 取り Unit 3 大衆文化	聞くこと	a: 英文の読み上げを聞き、概要や要点をとらえ、整理できる。 b: メディアリテラシーに関する文を聞いて、内容を整理している。 c: メディアリテラシーに関する文を聞いて、内容を整理しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: メディアリテラシーに関する英文を理解して読み取れている。 b: ディベート準備を想定しながら、メディアリテラシーに関する文を読み説いている。 c: ディベート準備を想定しながら、メディアリテラシーに関する文を読み説ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 資料を読み取り、内容や要点を把握している。 b: 資料を読み取り、内容や要点把握してやりとりしている。 c: 資料を読み取り、内容や要点を把握してやりとりしようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 大衆文化についての文を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けた書き方をわかっている。 b: 大衆文化についての文を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書いている。 c: 大衆文化についての文を読み取り、概要や要点をとらえ、情報と事実と意見を明確に分けて書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Unit 4 人類学 Unit 5 心理学 Unit 6 娯楽	聞くこと	a: 人類学について読み上げられる英文を聞き、内容を理解できる。 b: 人類学について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理している。 c: 人類学について読み上げられる英文を聞き、論理的に整理しようとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 人類学について書かれた文章を読み、内容を読み解く。 b: 人類学について書かれた文章を読み、それに関する事実を把握している。 c: 人類学について書かれた文章を読み、それに関する事実を把握しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 娯楽について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする。 b: 娯楽について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させる。 c: 娯楽について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をする際、比較・対象を意識して論理を展開させようとしている。	授業内意見交換 など

※令和4年度以降入学生用

2 学期		書くこと	a: 娯楽について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容をライティングフォーマットに落とし込む。 b: 娯楽について、それぞれの班に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしている。 c: 娯楽について、それぞれの派閥に別れ、アピールポイントなどの意見交換をした内容を、繋ぎの言葉を意識し、口語ではなく書き言葉でライティングしようとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	期末考査			
	Unit 7 生物 Unit 8 社会生活 Unit 9 日本文化	聞くこと	a: 生物について説明される英文の音声聞き、その内容を理解する。 b: 生物について説明される英文の音声聞き、自分の知識と照らし合わせて比較しながら聞く。 c: 生物について説明される英文の音声聞き、自分の知識と照らし合わせて比較しながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 社会生活に関する説明文を読み解く。 b: 社会生活に関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴む。 c: 社会生活に関する説明文を読みながら、情報を抽出して段落ごとの主旨を把握し論理展開を掴もうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 日本文化について、調べた内容を英語で話すためのメモを作る。 b: 日本文化について簡単に説明し、質疑に答える。 c: 日本文化について簡単に説明し、質疑に答えようとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 日本文化について、自分が調べた内容を元を書く。 b: 日本文化について、話し言葉と書き言葉に注意して書く。 c: 日本文化について、話し言葉と書き言葉に注意して書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
	中間考査			
	Unit 10 健康・医学 Unit 11 実用文 Unit 12 科学技術	聞くこと	a: 健康・医学について説明される英文の音声聞き、その内容を理解している。 b: 健康・医学について説明される英文の音声聞き、論理展開を追いながら聞いている。 c: 健康・医学について説明される英文の音声聞き、論理展開を追いながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 健康・医学に関する説明文を読み解く。 b: 健康・医学に関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、把握している。 c: 健康・医学に関する説明文を読みながら、情報を時系列に沿って整理し、把握しようとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
		話すこと (やりとり)	a: 科学技術について重要な点をまとめて整理している。	授業内意見交換 など

※令和4年度以降入学生用

			b: 科学技術について、どうすれば内容が伝わるかを考えてやりとりしている。 c: 科学技術について、どうすれば内容が伝わるかを考えてやりとりしようとしている。	
		書くこと	a: 付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を理解し、ライティングに取り入れている。 b: 科学技術について、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書いている。 c: 科学技術について、身近な具体例を交えながら、付帯状況を表す〈with+名詞+分詞〉を効果的に使って英文を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
期末考査				
3 学期	Unit 13 教育	聞くこと	a: 教育について説明される英文の音声を聞き、その内容を理解している。 b: 教育について説明される英文の音声を聞き、内容を整理しながら聞いている。 c: 教育について説明される英文の音声を聞き、内容を整理しながら聞こうとしている。	リスニング課題 など
		読むこと	a: 自然環境について書かれた英文の内容を読み取っている。 b: 自然環境について整理しながら内容を読み取っている。 c: 自然環境について整理しながら内容を読み取ろうとしている。	小テスト 定期考査 (リーディング)
	Nit 14 自然環境			
	Unit 15 エッセイ	話すこと (やりとり)	a: エッセイについて、重要な点を整理している。 b: エッセイを読み、互いに情報交換をして内容を伝え合っている。 c: エッセイを読み、互いに情報交換をして内容を伝え合おうとしている。	授業内意見交換 など
		書くこと	a: 動名詞の意味上の主語を正しく使って、ライティングに取り入れている。 b: エッセイを、自分が体験した内容を元に文章を書いている。 c: エッセイを、自分が体験した内容を元に文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 (ライティング)
学年末考査				

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度